

小児期心室性不整脈に関する研究

小児科・小児循環器科に通院中の患者さまとご家族へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、この研究のもっと詳細をお知りになりたい、「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

対象となる方

心室性不整脈のため小児科・小児循環器科を受診された方。

研究責任者

宮崎 文 小児科 医師

研究の目的

小児期にみられる心室性期外収縮を主とする心室性不整脈は、ほとんどの場合、経過観察のみで、治療を必要とすることはありません。しかし、中に命にかかわるような疾患（心筋症、チャネル病）が含まれていることがあり、病初期には判断が難しいことがあります。突然死や、心臓機能に問題を起こす可能性があると考えられた場合には、心室性不整脈に対して治療を行うこともあります。それは個々の医師の判断にゆだねられています。そこで、どのような心室性不整脈に治療すべきなのか、あるいはどのような心室性不整脈は治療を要しないのか、診療録をもとに、これらの患者さまの心電図所見、臨床所見を比較検討し、その違いを見つけ出すことを目的に研究を行うことにいたしました。この違いをみつけだすことによって、よりよい医療を患者さまに提供することがこの研究の目的です。

利用するカルテ情報・資料

(診断名、年齢、性別、身長、体重、血液検査、画像検査、心電図検査、カテーテル検査等)

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

研究費

この研究で使用する研究費はありません。

知的財産権について

この研究でなんらかの知的財産権が発生した場合は、研究機関や研究者に所属し、患者さまには属しません。

問合せ先

天理よろづ相談所病院 小児科 担当医師 宮崎 文
電話 0743-63-5611(代表)